

提供日 2016/9/28

タイトル グランシップ伝統普及プログラム～触れてみよう能楽師～

担当 公益財団法人静岡県文化財団 事業課

連絡先 TEL 054(203)5714

静岡県文化財団

記者提供資料

「グランシップ伝統芸能普及プログラム～触れてみよう能楽師～」
富士宮市立井之頭小学校の児童が能楽を体験します。
～能楽の謡、太鼓、大鼓、小鼓、笛について学びます～

1 要旨

公益財団法人静岡県文化財団・グランシップでは、平成23年度より「伝統芸能普及プログラム」を実施し、市町の文化施設や教育機関と連携して、能楽などの伝統芸能がもつ魅力や特徴などを多角的に紹介しています。今回は、富士宮市立井之頭小学校の全校生徒が、一流の能楽師によるワークショップを通じて、能の楽器や謡について触れる機会です。

2 概要

区分	内容
公演名	グランシップ伝統芸能普及プログラム ～触れてみよう能楽師～
日時	平成28年10月26日(水) 11:15～14:30
参加者	富士宮市立井之頭小学校1～6年生(43名)、井之頭中学校1～3年生(10名) ※中学生は13:30～14:30のみ
会場	富士宮市立井之頭小学校 各教室・体育館(富士宮市井之頭168)
内容 ・ タイム スケジュール	各楽器等で部屋が分かれており、2学年1グループでそれぞれの部屋で各講師からレクチャーを受けます。 11:15～11:25 全体説明 11:30～11:45 グループ別体験①(1・2年生/謡、3・4年生/大鼓、5・6年生/小鼓) 11:50～12:05 グループ別体験②(1・2年生/太鼓、3・4年生/小鼓、5・6年生/笛) 13:30～14:30 全体ワークショップ、実演「羽衣」キリ
講師	大倉源次郎(大倉流小鼓方十六世宗家)、栗林祐輔(笛)、大倉慶乃助(大鼓)、林雄一郎(太鼓)、山中 迺晶(シテ方)、山中景晶(シテ方)
本プログラムの 目的・特徴	<u>グランシップで継続している能楽公演を単なる興行的公演で終わらせず、地域と連携したプログラムとして構成しています。</u> また、各地で開催されているアウトリーチ事業は決まったものを様々な場所で同じように公演することが多く見られますが、本事業は各地域や機関の実情に合わせ、内容や出演者を個別に選定しています。能楽という芸術だけでなく、“能楽師”という演者・芸術家の人としての魅力にも触れることができます。 当日は、近隣の日月倶楽部にて今回の講師の出演による「日月能」が開催され、井之頭小中学校の生徒が、各自で参加できる機会もあります。
主催	公益財団法人静岡県文化財団

3 取材申込・お問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者:(公財)静岡県文化財団 事業課 電話 054-203-5714 (担当:渡邊・法月)